

## 高知県立大学 文化学部

〒780-8515 高知市永国寺町2-22

TEL : 088-821-7105

FAX : 088-821-7103

URL : <https://www.u-kochi.ac.jp/site/bunkagak>

# 2026

## 高知県立大学文化学部 *Open Campus*

# 6.13 (Sat.)

### 高校生のための 文化学講座

### 交通アクセス・キャンパスマップ

- ☑ JR高知駅から 徒歩 約15分 車(タクシー) 約5分 自転車 約5分
- ☑ JR入明駅から 徒歩 約10分
- ☑ とさでん交通 大橋通停留場から 徒歩約10分



- 来学には、公共の交通機関等をご利用ください。
- 自転車の場合は、大学内の駐輪場に置いてください。

主催



運営 文化学部広報委員会

# ひと足早く、 大学の講義を体験してみよう！



## プログラム

### ●● 高校生のための文化学講座

本講座は、人文・社会科学系の大学への進学を希望している、あるいは関心のある高校生に、進学への意欲を高めてもらうことを目的としています。みなさんが、大学に進学するどのような勉強ができるのか、大学の授業の雰囲気はどのようなものか、大学で学ぶということはどういうことか。この機会にぜひ、体験してみてください。講義は、もちろん高知県立大学文化学部の教員が担当します。

### ●● 開講日時と場所

開講日時：2026年6月13日(土) 13:30～15:00(入場 13:00)

- 開講講座は、30分×2講座です。
- 定員は、100名程度です。
- 引率の先生、付き添いの保護者の方も聴講できます。  
(※座席に余裕がなくなった場合は、学生さんの受講を優先させていただきます。)

場 所：高知県立大学 永国寺キャンパス 教育研究棟 1階 A110教室

### ●● 受講方法

①事前申し込みが必要です。〆切：6月12日(金) 15:00まで  
申し込みフォームからお申し込みください。

<https://www.u-kochi.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=628>

受付が完了しましたら、確認メールをお送りします。



申し込みフォーム

②当日は「確認メール」を受付でご提示ください。

お申し込みの確認メールが確認できない場合、受講をお断りすることがあります。

《個人情報の保護について》お申し込みの際に記入いただくお名前、連絡先等のすべての個人情報は「高校生のための文化学講座」のみに使用します。本講座の終了後は、個人を識別できる情報をすべて破棄いたします。

13:00	受付・入場開始
13:30～13:40	開会
13:40～14:10	<b>1時限目</b> <b>小高 裕次</b> 先生(担当科目：日本語学概論、日本語学講読、など) <b>「炎上を避ける日本語表現</b> <b>インターネットの日本語学・言語学」</b> <b>【講座の内容紹介】</b> 自分の投稿がインターネットで炎上——考えただけでも恐ろしいですね。1995年にインターネットが本格的に使用されるようになって30数年。この間に、日本人は炎上を避けるための表現を工夫してきました。今回の講座では、炎上を防止するための日本語表現をいくつか紹介し、「その表現がなぜ炎上を防止できるのか」を、言語学の理論を使って分かりやすく解説します。言葉の研究する面白さを、皆さんに知っていただけたら嬉しいです。
14:20～14:50	<b>2時限目</b> <b>梶原 太一</b> 先生(担当科目：NPO論、キャリア形成論、など) <b>「新しいボランティアの理論をかنگえる」</b> <b>【講座の内容紹介】</b> “ボランティア”(volunteer)は、自発的な意志にもとづく行動を指す言葉であり、“ただ働き”(unpaid work；無償労働)とは異なる活動です。しかし、「ボランティア＝ただ働き＝自己犠牲」といった言葉の用法も、世間では根強く浸透しており、その結果、身近にボランティア活動の機会があっても、拒否反応やネガティブな印象を抱いて、参加をためらってしまうことも少なくありません。この講座では、地域における社会貢献活動を発展させていくために、「ボランティア＝ただ働き＝自己犠牲」というイメージを乗り越えた先にある、新しいボランティアの《理論》を、みなさんと一緒に考察してみたいと思います。
14:50～15:00	教員による個別相談会